

時代に果たす君たちの役割

片桐英数塾通信

心で感じる事が

すべての力の源であり

新しい時代への羅針盤だ!

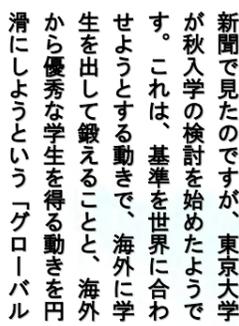
あれはいつだったのだろうか？日経平均株価が証券取引所の大会で最高値をつけたのは。当時の私は経済に全く関心が無かったのですが、疑うこと無く「日本の経済は伸び続ける」と楽観し、勘違いしてしまっていました。その年が明けると、随分と様子が変わってきて、それまで伸び続けていた株価など、あれよあれよという間に急降下。なぜかその当時の悲壮感を漂わせながら報道されたニュースが未だに記憶に残っています。

あれから約20年が過ぎたのですが、随分と変わったものだと思います。今では、国内の企業が海外へと出ていこうとしています。様々な要因が絡み合っています。海外の企業と競争するには、国内でいると不利になることが多くなっているようです。それと、国も大変です。積もり積もった借金の額が随分とたまってきました。あと数年で限界と言われているラインに到達するらしく、何気に気がなっております。なんと日本だけがこんなに大変なんだろう・・・と、ボヤいてみたくもなるもんです。しかし、今、日本だけが大変なのかと言いますと、実は、アメリカだってヨーロッパだって大変です。先進国と呼ばれている国々が、徐々に力を失ってきているように感じます。それに伴い、世界的なバランスにも変化が現れ始



めているようです。日本だけじゃなくて他の国も大変なんだ！などと書いてみても不思議とちょっと良い気持ちになりませぬ。

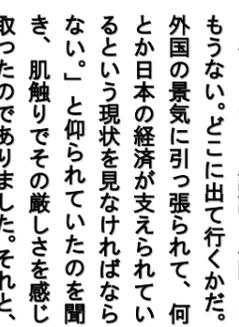
世界が凄まじい勢いで変わってきている大きな原因の一つに「グローバル化」があります。インターネットを通じて情報が国境を越えて飛び交うのみならず、資金だって国境を越えて飛び交っております。それが災い？として、国内に向けて一國が政策で何とかしようとしても、十分な効果が得られなくなってきたりするようにです。景気を何とかしようとして政策金利を低くしても、その資金は新興国に流れ込んでしまふ。そして、そのおかげもあり(もちろん他の要因もあるのですが)、どんどん新興国が元気になるようになっております。世界の経済は、今や新興国が中心となつていっていると言っても過言でない状態です。そして、情報だつて恐ろしい程の威力を持ち始めています。「ジャスミン革命」のように、インターネットの情報が一國を左右するまでになるとは、驚くばかりです。



世界の経済が新興国に寄りかかっていくにつれ、「グローバル化」自体も変化してきているように感じます。アメリカを中心としたものから、世界中に散らばっていく感じで、多極化した「グローバル化」になってきているように思っています。外へと向かい、散らばっていくこの動きは、もはやどうにも止まりませぬ。「え、日本が凄かったあの頃みたいに戻らんのか？」と叫びたくなる自分があるのですが、冷静に考えれば考える程、どうにもなりません。「なら、これから先を見据えて、どうしなければいけないかを考えねば・・・。」と、ウーンウーンと考える日々が続いております。

私の想像でしかないとお断りした上で・・・

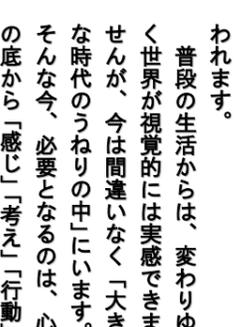
今後、恐らく、中から外へ向かう動きと外から中へ向かう動きを、いかにスムーズに行えるかが重要視されてくると思えます。情報のみならず、資金であれ、物であれ、そして人材であれ、それらをいかに円滑に出入りさせるかが今後の重要な戦略となるように思っています。先日、新聞で見たのですが、東京大学が秋入学の検討を始めたようです。これは、基準を世界に合わせようとする動きで、海外に学生を出して鍛えること、海外から優秀な学生を得る動きを円滑にしようという「グローバル



化」を目指した戦略なのだろうと思えます。もし、実際に東京大学の秋入学が決定されることになれば、これまでの国内の動きは一気に変わっていきそうに思えます。これはほんの一例で、いろんなところで「グローバル化」に対しての動きが活発になってきています。

本音を言いますと、私、これまで慣れ親しんできたものを、変えられたくありません。新しいものに対応するのは面倒だし骨が折れるし。だから、「グローバル化」などありがた迷惑くらいに思っております。それに、日本の企業が海外に行ってしまうと、これから世に出ていく塾生の就職が厳しくなってしまうんじゃないか、と、時に憎々しく思いながら新聞を見たり、ニュースを見たりしてあります。

昨年の話ですが、経済の最前線で御活躍中のある商社の方と企業の海外への進出についてお話ししたことがあります。私は「日本の企業が外に行くと国内が空洞化してしまう」という考えでお話していたのですが、その方から、「出て行くか出て行かないかの議論の段階ではもうない。どこに出てもいい。外国の景気に引っ張られて、何とか日本の経済を支えられているという現状を見なければならぬ。」と仰られていたのを聞き、肌触りしてその厳しさを感じ取ったのであります。それと、



企業の外国人採用枠を増やす動きについて「日本の企業なんだから日本の学生を多く採用すべきだ」という意見を述べたのですが、「もちろんその通りだと思ふ。しかし、海外で勝負するには、現地の人材が必要であることと、いかに優秀な人材を確保するかが重要だ。実際、世界的に人材の争奪戦が始まっている」と言われ、私の考えが甘いというところを痛感し、さらにショックを受けたのであります。それから、時は経ち、東日本大震災が発生し、残念ながら環境はますます厳しくなりました。海外のシンクタンクの論文の中には、震災当時、震災の復興需要でGDPが押し上げられ日本の景気は回復基調に向かう可能性がある、と書かれたものもあつたようでした。これも、これも復興が遅れてしまつては、企業の海外進出にさらに拍車をかけたようなものだろうなあ、と思つてしまひます。

多極化する「グローバル化」への流れは、もはや止めようがありません。考えるべきは、その大きな流れに対し、どう向き合うか、です。そのことについて考えれば考えるほど、今のシステムは大きく見直される必要があるものが多いと思えます。システムや基準が見直されていく中で、これまで維持してきた価値観でのみ物事を判断しようとするのでは、間違いとまでは言えなくとも、現実との間に少なからず乖離が生じてくると思われまふ。

普段の生活からは、変わりゆく世界が視覚的には実感できませんが、今は間違いなく「大きな時代のうねりの中」にいます。そんな今、必要となるのは、心の底から「感じ」「考え」「行動」

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

河合サテライト講座」で夏伸ばす!

河合サテライト講座は、わかりやすさ、理解度バツグンの授業に映像を活用! だから、本質的な理解、身に付きやすさが違うのです!

大学受験を考えるならば早めのスタートが成功のカギです。高3生の皆さん、入試では真の実力が試されます。「模試の結果が思うように伸びない」「受験勉強の出遅れを挽回したい」「苦手教科を克服したい」という人、河合サテライト講座を活用して、着実にステップアップしていこう!

また、高2生は受験を意識した学習を本格的にスタートする時期となりました。今から本気になって取り組めば必ず自分の行きたい大学に近づけます。河合サテライト講座を利用すれば、学習のリズムが付きやすい。夏休みを充実させるためにもぜひ、自分にあった講座を見つけて受験勉強をスタートさせよう!

桃かき育英会 東日本大震災被災児支援

「桃・柿育英会」のご案内
建築家、安藤忠雄さんらが震災被災児たちの学費を援助し支えていくことを目的に活動されています。育英会では1口1万円~を10年間募金して頂ける企業・一般の方を募っています。賛同される方は坂本教室までご連絡ください。

坂本教室から授業サポートスタッフ募集のお知らせ

坂本教室では、塾運営全般をサポートして下さるスタッフを募集しています。

- ☆求める人材 4年生大学卒以上、人と接することが好きな方
- ☆仕事内容 電話対応、受付業務、教務補助など (一斉授業の講師が可能な場合は指導力により、時給優遇致します。)
- ☆勤務時間・曜日 月曜日~土曜日 (15:00~22:00) (勤務時間については相談に応じます。)

面接にて決定致しますので、まずは坂本教室までご連絡ください。

坂本教室からのお知らせ

坂本教室の8月の休日は、**7日(日) 13日(土) 14日(日) 15日(月) 21日(日) 28日(日)**です。

メールでの連絡はこちらまで
→ katagirijuku@docomo.ne.jp
塾からのお知らせなどをホームページにて配信中!
<http://www.katagirijuku.com>

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願い致します。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますようお願い申し上げます。